

1. おはよう　ございます

うきだ：おはよう　ございます。

ワンペン：おはよう　ございます。

うきだ：はじめまして。

わたしは　うきだです。

わたしは　にほんごの　せんせいです。

どうぞ　よろしく　（おねがいします）。

ワンペン：はじめまして。

わたしは　ワンペンです。

うきだ：ワンペンさんは　りゅうがくせいですか。

ワンペン：はい。　わたしは　タイじんです。

うきだ：あなたは　きょういくがくぶの　りゅうがくせい
ですか。

ワンペン：いいえ、　わたしは　きょういくがくぶの

りゅうがくせいでは　ありません。

こうがくぶの　がくせいです。

どうぞ　よろしく　（おねがいします）。

・　　・　　・

ワンペン：せんせい、 ありがとう ございました。

では、 しつれいします。

うきだ：では、 さようなら。

ワンペン：あ、 せんせい、 おきゃくさんです。

すずき：こんにちは。

しつれいします。

うきだ：はい、 おはようございます。

すずき：はじめまして。

わたしは まるぜんの すずきです。

うきだ：ああ、 ほんどおりの ほんやさんですね。

すずき：はい。 どうぞ よろしく （おねがいします）。

うきだ：はじめまして。

わたしは りゅうがくせいセンターの うきだです。

どうぞ よろしく （おねがいします）。

・ ・ ・

すずき：それでは、 これで しつれいします。

うきだ：ええ、 しつれいします。

2 A. わたしは にほんじんです

モハメッド： はじめまして。

わたしは モハメッド・オマールです。

しつれいですが、 おなまえは。

たなか： たなかけんじです。 どうぞ よろしく。

モハメッド： たなかさんは にほんじんですか。

たなか： はい、 わたしは にほんじんです。

モハメッドさんは インドネシアじんですか。

モハメッド： いいえ、 わたしは インドネシアじんでは

ありません。

マレーシアじんです。

たなかさんは かいしゃいんですか。

たなか： はい、 わたしは かいしゃいんです。

モハメッドさんも かいしゃいんですか。

モハメッド： いいえ、 わたしは かいしゃいんでは

ありません。 いしゃです。

たなか： おくさんも いしゃですか。

モハメッド： いいえ、 かないは いしゃでは ありません。

たなか： それでは、 かんごふですか。

モハメッド： はい、 かんごふです。

2 B. こんにちは

ようこ：いってきます。

よういち：いってきます。

はは：いってらっしゃい。

. . .

ようこ：ごめんください。

ひろこ：はい。

ようこ：こんにちは。

ひろこ：あら、ようこさん、いらっしゃい。

ようこ：あの、おとうとです。

よういち：よういちです。はじめまして。

ようこ：はじめまして。さ、どうぞ。

ようこ：しつれいします。

よういち：しつれいします。

ようこ：あの、これ。

ひろこ：まあ、ありがとうございます。

ひろこ：どうぞ。

ようこ：あ、 おかまいなく。

ひろこ：どうぞ。

ようこ：いただきます。

よういち：いただきます。

ひろこ：よういちさんは こうこうせいですか。

よういち：はい、 さんねんせいです。

ひろこ：それでは らいねんは だいがくですね。

よういち：ええ、 まあ…

ようこ：ごちそうさまでした。

そろそろ しつれいします。

ようこ：さようなら。

よういち：さようなら。

ひろこ：さようなら。

・ ・ ・

ようこ：ただいま。

よういち：ただいま。

はは：おかえりなさい。

3 A. あの たてものは なんですか

(キャンパスで)

ミゲル：あのう、 すみません。

ゆうびんきょくは どの たてものですか。

たなか：ゆうびんきょくは あの たてものです。

ミゲル：ああ、 あれですか。

どうも ありがとうございます。

たなか：でも きょうは やすみですよ。

ミゲル：あ、 そうですか。 ざんねん。

わたしは ひろしまだいがくの りゅうがくせいの

ミゲル・ロペスです。

そうごうかがくぶの けんきゅうせいです。

しつれいですが、 おなまえは。

たなか：わたしの なまえは たなかけんじです。

わたしも ひろしまだいがくの がくせいです。

どうぞ よろしく。

ミゲル：こちらこそ どうぞ よろしく おねがいします。

たなかさん、 あなたの せんもんは なんですか。

たなか：わたしの せんもんは でんきこうがくです。

ミゲル：では たなかさんは こうがくぶの がくせいですね。

たなか：はい、　そうです。

　　こうかくぶの　だいがくいんせいです。

ミゲル：こうかくぶは　どの　たてものですか。

たなか：あの　たてものです。

ミゲル：ああ、　あれですか。

　　では　あの　たてものは　なんですか。

たなか：あれは　きょういくかくぶですよ。

ミゲル：そうですか。

（きょうしつで）

マイク：はやしさん、　それは　だれの　ラジカセですか。

はやし：これは　だいがくの　ラジカセです。

マイク：その　テレビも　だいがくのですか。

はやし：はい、　そうです。

　　でも　この　カメラは　わたしのです。

　　あれ、　おとしものですね。

　　これは　だれの　さいふですか。

マイク：あっ、　わたしの　さいふです。

　　ありがとうございます。

はやし：なかの　おかねも　あなたのですか。

マイク：いいえ、　おかねは　ぜんぶ　かないのです。

3 B. にほんごの きょうしつ

たなか：おはよう ございます。

わたしは たなかです。 よろしく。

．．．

あなたは どなたですか。

セノ：わたし、 セノです。

たなか：あなたは インドネシアの かたですか。

セノ：はい、 インドネシア人です。 どうぞ よろしく。

たなか：よろしく。

．．．

あなたの なまえは。

ジョン：ジョンです。

たなか：アメリカの かたですか。

ジョン：いいえ、 アメリカ人では ありません。

カナダ人です。

たなか：そうですか。 よろしく。

．．．

あなた、 おなまえは。

ミン：わたしの なまえは ミンです。 マレーシア人です。

よろしく おねがいします。

．．．

たなか：みなさん、

にほんごの きょうしつは この きょうしつです。

セノさん、 あなたの つくえは これです。

すわって ください。

ジョンさん、 それが あなたの つくえです。

すわって ください。

ミンさん、 あなたのは それです。

にほんごの きょうかしよは これです。

それでは、 ミンさん、 よんで ください。

4 A. ここに ほんが あります

木下：あそこに 木が ありますね。

タン：はい、 あります。

木下：あの 木の 下に 何が いますか。

タン：あそこには ねこが います。

木下：ほかにも 何か いますか。

タン：はい、 います。

木下：何が いますか。

タン：いぬが います。

木下：木の 上にも 何か いますか。

タン：はい、 います。

木の 上には からすが います。

木下：いいえ、 あれは からすでは ありません。

あれは はとです。

へいわの しょうちょうです。

.....

木下：この へやには 何が ありますか。

メリー：つくえや いすや とだななどが あります。

木下：この へやの 中には だれか いますか。

メリー：はい、 います。

木下：だれが いますか。

メリー：ここには せんせいと がくせいが います。

木下：ほかに だれか いますか。

メリー：いいえ、 ほかには だれも いません。

木下：この へやの 中には ねこも いますか。

メリー：いいえ、 ねこは いません。

どうぶつは 何も いません。

木下：でも、 そこに 何か いますよ。

メリー：え、 どこに いますか。

木下：ほら、 その つくえの 下に います。

メリー：え、 これは ぬいぐるみですよ。

木下：いいえ、 そこに いますよ。

メリー：きゃーっ、 ごきぶり。

4 B. てじな

てじなし：どなたか おひとり こちらへ。

山中：はい。

てじなし：どうぞ。おなまえは。

山中：山中です。

てじなし：山中さん。山中さん、ここに はこが あります。

右の はこの 中に ねこが います。 いますね。

山中：はい、 います。

てじなし：では、左の はこの 中には。

山中：ええと、うさぎが います。

てじなし：はい。右の はこには ねこ、

左の はこには うさぎが います。

では・・・1、2、3。

右の はこに ねこは いますか。

山中：あれ、 いません。うさぎが いますよ。

てじなし：それでは、ねこは どこに いますか。

左の はこですか。

山中：はい、左の はこです。 はい。

(ニャー)

てじなし：ごんねん、

ねこは テーブルの 下に いました。

左の はこには・・・ 何も いません。

山中：あれえ。

てじなし：さて 山中さん、

ここに べつの はこが あります。

中に 何か ありますか。

山中：何も ありません。

てじなし：ありませんね。

では・・・ 1、2、3。

山中さん、 中に 何か ありますか。

山中：本が あります。

てじなし：これは てじなの 本です。 どうぞ。

ありがとうございました。

5 A. つくえは いくつ ありますか

すずき：ケイトさん、 あそこに いるのは だれですか。

ケイト：エジプトの アリさんです。

すずき：アリさんは ケイトさんの クラスメイトですか。

ケイト：はい、 そうです。

すずき：ケイトさんの クラスには 学生が 何人 いますか。

ケイト：7人 います。

. . .

すずき：ケイトさん、 ここが ケイトさんの 教室ですか。

ケイト：はい、 そうです。

すずき：つくえは いくつ ありますか。

ケイト：えっと、 ひとつ、 ふたつ、 みっつ、 よっつ、

いつつ、 おっつ、 ななつ。

つくえは ななつ あります。

すずき：それでは テレビは 何台 ありますか。

ケイト：1台だけ あります。

すずき：こくばんの まえに あるのは チョークですか。

ケイト：はい、　そうです。

すずき：ぜんぶで　何本　ありますか。

ケイト：10本　あります。

　　しろいのが　2本と　あかいのが　3本と

　　きいろいのが　5本　あります。

すずき：ながいのは　何本　ありますか。

ケイト：ながいのは　4本です。

すずき：それでは、　みじかいのは　5本ですね。

ケイト：いいえ、　6本です。

すずき：しつれいしました。

5 B. ひとり いません

〔広島じょうの 前で〕

先生：みんな いますか。

ひとり、 ふたり、 さんにん、

よにん・・・7人。

あれっ、 ひとり いませんね。

いないのは だれですか。

リリ：アグスさんです。 アグスさんが いません。

先生：どこかなあ、 アグスさん。

リリ：あっ、 あそこに いるのは アグスさん

じゃないですか。

先生：えっ、 どこですか。

リリ：あそこです。 あの 木の 下です。

先生：ほんとだ。

これで 8人 みんな いますね。

それじゃ、 そろそろ 行きます。

〔ゆうびん局で〕

局員：はい、 つぎの かた、 どうぞ。

カリ：すいません。 これ いくらですか。

(大きな ふうとう)

局員：はい、・・・。 750円です。

カリ：それから、 はがきを 3まいと 80円の 切手を
5まい ください。（はがき 50円）

局員：ぜんぶで、 1, 300円です。

カリ：すいません。

大きいのしか ありません。（一万円）

・・・

局員：はい、 8, 700円の おつりです。

6A. ここは さいじょうです

ここは 西条です。西条は ゆうめいな さけの みやこ
です。おかしは つくりざかやが たくさん ありました。
プロの どうじも たくさん いました。

いまも つくりざかやが たくさん あります。しかし、
いまは プロの どうじは たくさん いません。

今、 広島大学は 西条と 広島市に あります。

広島大学は 西条駅の 南の 方に あります。こちらには
工学部や 教育学部など 学部が いくつか あります。

広島市にも まだ 広島大学の 学部が 二つ あります。
あちらにも 学生が まだ たくさん います。

おかしは 広島大学は 広島市に ありました。西条には
ありませんでした。

だから、 この あたりは どこも 山や たんぼでした。
ここも あそこも 松ばやしでした。きつねや たぬきなど
どうぶつも たくさん いました。

今は そんな どうぶつの かわりに 学生が たくさん
います。

ジョン：すみません、ここはどこですか。

山田：ここは教育学部です。

ジョン：どこが工学部ですか

山田：あちらが工学部です。

ジョン：医学部はどちらですか。

山田：医学部はこちらにはありません。

ジョン：え、ではどこにありますか。

山田：医学部は西条にはありません。

広島市のかすみキャンパスにあります。

ジョン：では、医学部の先生はこちらにはいませんか。

山田：はい、医学部の先生はこちらにはいません。

あちらにいます。

6 B. ピーターさんは いませんか

学生A：すみません、

ここに ピーターさんは いませんか。

学生B：ピーターさん。

ピーター・ジョーンズさんですか。 イギリスの。

あそこに いますよ。

学生A：いいえ、 ピーター・フォークさんです。

アメリカの。

学生B：ああ。 たぶん 留学生センターの 図書室に

いますよ。

学生A：どこですか。

学生B：あそこです。

あそこの みどりの けいじばんの ところです。

. . .

学生A：すみません、

ここは 留学生センターの 図書室ですか。

学生C：はい、 そうです。

学生A：ここに アメリカの ピーターさんは いますか。

学生C：あ、 ピーターさんは さっきまで いましたけど。

学生A：いまは。

学生C：さあ。

学生A：そうですか。 ありがとうございます。

・ ・ ・

学生A：あ、 ピーターさん。 どこに いましたか。

ピーター：生協ですけど、 何か。

7 A. 会社は 何時に 始まりますか

さとう： おはようございます、 ケネディさん。

いい 天気ですね。 どこかへ お出かけですか。

ケネディ： はい、 今から フジへ 行きます。

さとう： おかいものですか。

でも、 まだ 9時ですよ。

フジは 10時に あきます。

ケネディ： そうですか。 まだ 時間が ありますね。

さとう： わたしも 時間が あります。

お茶でも どうですか。

ケネディ： はい、 わかりました。

[喫茶店で]

さとう： ケネディさんの 会社は 何時に 始まりますか。

ケネディ： わたしの 会社は 10時に 始まります。

そして 6時に 終わります。

でも 今日は 休みです。

さとう： そうですか。 わたしも 今日は 休みです。

ケネディ： さとうさんは 今日 何を しますか。

さとう： 12時に 西条駅で ともだちと 会います。

それから、 広島へ 行きます。

ケティ： 広島で 何を しますか。

さとう： えいがを 見ます。

とても おもしろい えいがです。

ケティ： それは いいですね。

7 B. どこへ 行くんですか

〔教室の前で〕

マラン：先生、あしたの 見学は どこへ 行くんですか。

山川：ちょっと 遠いですが、 岩国です。

マラン：岩国へは 電車ですね。

山川：9時40分の 電車です。

電車は 11時半に 岩国に 着きます。

それから バスで 錦帯橋まで 20分ぐらいです。

そこで 昼ごはんを します。

おべんとうでも いいですよ。

マラン：昼ごはんのあとは どう するんですか。

山川：まず 錦帯橋を わたります。

それから、 公園を すこし さんぽします。

そのあと、 山の 上の お城へ 行きます。

マラン：えー、 山を のぼるんですか。 きついなあ。

山川：だいじょうぶ。 ロープウエーが あります。

歩いては のぼりません。

でも、 ステーションから お城まで

すこし 歩きます。

木かげの 道は すずしいですよ。

お城からは 岩国の 町が よく 見えます。

とても 見晴らしの いい ところです。

マラン：へえー、 それは 楽しみです。

今夜は 早く ねます。

じゃあ、 あした 駅で。

8 A. りょうりの あじは どうですか

広島市は 海の 近くです。

瀬戸内海には 魚が たくさん います。

広島には 魚りょうりの 店が たくさん あります。

魚は しんせんで とても おいしいです。

日本人は よく 魚を 食べます。

てんぷらや にぎかなや やきぎかななどを 食べます。

生の 魚も さしみで 食べます。

のりや わかめなどの 海草も 食べます。

海草は けんこうに よいです。

山田さんは 留学生の タンさんと たべものの はなしを します。

. . .

山田：タンさん、

あなたは 日本の りょうりを 食べましたか。

タン：はい、 食べました。

山田：どんな りょうりを 食べましたか。

タン：てんぷらや すきやきや すしなどを 食べました。

山田：日本の りょうりの あじは どうですか。

タン：てんぷらや すきやきは おいしいですが、

すしは あまり おいしくありません。

それに、 わさびが とても からいです。

山田：さしみは いかがですか。

タン：さしみは にがてです。

わたしは 生の 魚は あまり 食べません。

山田：日本の 酒は いかがですか。

タン：わたしには わかりません。

わたしは 日本酒は 飲みません。

山田：それは ざんねんですね。

ビールも ワインも だめですか。

タン：ビールは 少しは 飲みますが、 少し にがいですね。

8 B. 新しい アパート

ピエール：この 近くに いい 所が ありますか。

不動産屋：そうですね。これは いかがですか。

4 じょう半の へやが 二つと

6 じょうの へやが 一つ、

台所と バス・トイレつきで、

家ちんは 6 万円です。

駅に 近くて べんりですよ。

ピエール：かいものは どうですか。

不動産屋：ええ、デパートや スーパーも すぐ 近くに
あります。

ピエール：そうですね。少し やかましくくないですか、
でんしゃの おととか。

不動産屋：でんしゃの おとは あまり やかましく
ありませんよ。

ただ、 昼は 車も 人どおりも

少し 多いですが……

でも、 夜は 静かですよ。

・ ・ ・

不動産屋：ここが そうです。

ピエール：ああ、 きれいな 所ですね。

不動産屋：ええ、 新しい アパートです。

さあ、 どうぞ。 2階です。

不動産屋：この へやです。 どうぞ。

・ ・ ・

ピエール：明るいですね。

不動産屋：ええ、 まどは 南むきです。 かぜとおしも

いいですよ。

あそこが 台所、 バス・トイレは こっちです。

ピエール：家ちゃんは 6万円でしたね。

不動産屋：ええ、 そうです。 いかがですか。

ピエール：ええ、 いいですね。

・ ・ ・

山下：ピエールさんの アパートは 学校の

近くでしたね。

ピエール：いいえ、 いまは 駅の 近くです。

山下：そうですか。 新しい へやは どうですか。

ピエール：ええ、 明るくて きれいな へやですよ。

それに とても べんりが いいです。

9 A. 雨が よく ふりますね

ダマヤ：こんにちは、山田さん。雨が よく ふりますね。

山田：ええ。日本では 6月に 雨が よく ふります。

ダマヤ：つゆですね。雨は 問題では ありませんが、

むし暑いのは こまります。

山田：そうですね。わたしも むし暑いのは こまります。

ダマヤ：つゆは 7月に 終わりますか。

山田：はい。それから 暑い 夏が 来ます。

ダマヤ：夏、広島には 台風が よく 来ますか。

山田：はい。小さいのは よく 来ますが、

大きいのは あまり 来ません。

ダマヤ：風は 強いですか。

山田：はい。強い 風が ふきます。

ダマヤ：夏の 次の 季節は 何ですか。

山田：秋です。秋は もみじが きれいです。

秋は それほど 長くありません。

すぐに 冬に なります。

ダマヤ：冬、西条には 雪が たくさん ふりますか。

山田：いいえ。西条は 雪が あまり ふりません。

でも、西条の 冬は とても 寒いです。

それで、 みんな 暖かい 春を 待ちます。

ダマヤ：そうですか。 でも、 日本人は しあわせですね。

四季の 変化は とても おもしろいです。

9 B. いい 天気ですね

〔広島駅の前で〕

川田：おはよう。 きょうは いい 天気ですね。

エド：ええ。 きのは 雨が ふりましたが、
ゆうべの うちに やみました。

川田：きょうは これから 広島を あちこち 見学します。
だいぶ 歩きますよ。

エド：電車には 乗りませんか。

川田：いいえ、 乗りますよ。
さあ、 行きましょう。

.....

川田：あたたかいですね。

エド：暑いくらいです。
だいぶ 歩きましたね。

川田：あなたは セーターですね。
わたしは シャツ 一まいですよ。

エド：そうですね。 じゃあ、 セーターは ぬぎます。
.....

〔平和公園で〕

川田：ここが 原爆資料館です。

みんな 今から 入ります。

．．．．．

川田：中は すずしいですね。

エド：ちょっと 寒いな。

やっぱり セーターを 着ます。

．．．．．

川田：もう 5時10分前ですね。

それじゃあ、 そろそろ 帰ります。

わたしは ここから バスに 乗ります。

みんなは 電車ですね。

もう 暗いし、 気をつけて。

エド：先生こそ、 お気を つけて。

だいじょうぶですか。

お疲れでしょう。

川田：いやいや、 わたしは だいじょうぶ。

まだまだ 元気です。

じゃあ、 また 来週。

エド：さよなら。

10A. いつ どこから 来ましたか

木下：タンさん、あなたは いつ 日本へ 来ましたか。

タン：わたしは 今年の 四月三日に 日本へ 来ました。

木下：あなたは タイから ちよくせつ 日本へ
来ましたか。

タン：はい、 バンコクから ちよくせつ 来ました。

木下：ジョナサンさん、あなたは どこから 来ましたか。

ジョナサン：わたしは カナダから 来ました。

木下：ジョナサンさんも
カナダから ちよくせつ 日本へ 来ましたか。

ジョナサン：いいえ、わたしは カナダから ハワイけいゆで
日本へ まいりました。

木下：タンさん、 バンコクからの 飛行機は
成田着でしたか、 福岡着でしたか。

タン：成田着でも、 福岡着でも ありませんでした。
大阪着でした。

大阪から 東広島まで 新幹線で 来ました。
れっしゃの まどから 山や 川や 海を 見ました。
はじめて 桜の 花も 見ました。

とても きれいでしたが、
駅や 公園には ごみが たくさん ありました。
きたなかったです。

木下：そうですね、 ごみの 山は こまりますね。

タン：先生は 春休みに どこかへ いらっしゃいましたか。

木下：はい、 行きました。

タン：どこへ いらっしゃいましたか。

木下：わたしは 京都と 奈良へ 行きました。

まず 京都へ 行きました。 そして、 次の 日に
京都から 奈良へ 行きました。

それから ついでに かえりに 岡山へも
立ちよりました。

四月三日から 五日までの 三日間の みじかい
旅でした。

桜や 春の 木の葉は きれいでしたが、
どこも 花見客と ごみで いっぱいでした。

10B. けいやく

ここは せいめいほけん会社の オフィスです。
社員の 三木さんが 電話中です。

三木：それでは あさっては いかがですか。

田中：あさっては 何曜日ですか。

三木：木曜日です。

田中：木曜日は 一日 家に いません。

三木：そうですか。

では 26日の 金曜日は いかがですか。

田中：26日は 家に います。

何時ごろ いらっしゃいますか。

三木：そうですね。 昼 2時ごろ まいります。

田中：はい、 わかりました。

三木：それでは 失礼します。

三木：係長、 金曜日の 午後 田中さんの 家へ 行きます。

係長：田中さんの 家へは きのうも 行きましたね。

三木：はい、

田中さんに 新しい ほけんの 話を しました。

金曜日に もう いちど その 話を します。

係長：そうですか。

ところで 吉田さんは どうですか。

三木：はい、きのうの 昼 駅の 前の きっさてんで
会いました。

係長：けいやくは。

三木：はい、すみました。

月曜日は 二人 けいやくを とりました。

もう 一人は 広大の 南先生です。

係長：そうですか。 それは よかったですね。

1 1 A. 日本語が じょうずに なりましたね

小川：ロペスさん、 こんにちは。 暑く なりましたね。

ロペス：はい、 毎日 暑いですね。

小川：ロペスさんは 日本語が じょうずに なりましたね。

ロペス：いいえ、 なかなか うまく なりません。

まだ へたです。

小川：日本語の 勉強は 楽しいですか。

ロペス：はい、 授業は おもしろいです。

でも、 宿題が 多くて、 たいへんです。

小川：先生方は やさしいでしょう。

ロペス：ええ、 とても やさしいです。

小川：それは いいですね。 ところで、 ロペスさん。

お昼ご飯は 食べましたか。

ロペス：いいえ、 まだです。

小川：それなら、 いっしょに 食べませんか。

ロペス：そうですね。 そう しましょう。

それで、 何を 食べましょうか。

小川：ざるそばでも 食べませんか。

ロペス：いいですね。 いくらぐらいですか。

小川：８００円ぐらいです。

ロペス：ちょっと高いですね。でも、ざるそばは
好きです。食べに行きましょう。

1 1 B. 何に しましょう

川田春男：もう そろそろ お昼ですね。

どこかで 昼ごはんを 食べませんか。

小林夏子：ええ、 わたしも おなかが すきました。

春男：どんな ものが いいですか。

和食、 中華、 ラーメン、 うどん。

いろいろな 店が ありますよ。

夏子：そうですね。 わたしは うどんが いいです。

春男：じゃ、 ぼくは そばに します。

あの店は けっこう いけますよ。

きょうは ぼくが ごちそうします。

さあ、 入りましょう。

...

春男：まだ すいて いますね。

店員：何に しましょう。

夏子：わたしは 天ぷらうどんを ください。

春男：ぼくは ざるそば。

...

店員：お待ちどおさま。

春男：さあ、 食べましょう。

夏子：いただきます。

．．．

春男：どうですか。

夏子：おいしいですね。

春男：そうですね。 いけるでしょう。

夏子：ここには よく 来るんですか。

春男：たまに 来るだけです。

．．．

春男：ああ、 おいしかった。

夏子：ごちそうさまでした。

春男：さあ、 出ましょう。

．．．

夏子：ちょっと 暑く なりましたね。

春男：もうすぐ 夏ですね。

12A. 私は てんぷらが 好きです

花子： ウォンさん、 テニスを しましょう。

ウツ： 私は テニスは したくありません。

バトミントンが したいです。

花子： 山田さんは 何が したいですか。

山田： 私は 野球が したいですが、

ウォンさんが バトミントンを したがつて います。

バトミントンを しましょう。

花子： そうですね。 では、 そう しましょう。

ウォンさん、 バトミントンの 後で

みんなで 食事に 行きましょう。

ウツ： それは いいですね。

花子： ウォンさんは 何が 好きですか。

ウツ： 私は てんぷらが 好きです。

山田： さしみも 好きですか。

ウツ： いいえ、 私は さしみは 好きでは ありません。

山田： 外国の 人は あまり さしみを

食べたがりませんね。

うなじゅうは どうですか。

ウツ： きれいでは ありませんが、
今日は てんぷらが 食べたいです。

山田： 花子さん、 どこへ 行きましょうか。

花子： 本通りまで 行きましょう。
電車で 行きましょうか、 バスで 行きましょうか。

ウツ： 電車と バスでは どちらが たかいですか。
やすいほうで 行きたいですね。

花子： バスの ほうが 電車より たかいです。

山田： では、 電車で 行きましょう。

ウツ： 山田さん、 花子さんは テニスを したがって
いましたね。
明日は テニスを しましょう。

山田： いいですね。
ウォンさん、 明日は タンさんたちも
来るでしょうか。

ウツ： たぶん 来るでしょう。 でも、 タンさんは
テニスは やりたがらないでしょう。

山田： そうですか。

花子： 明日も 晴れるでしょうか。

山田： たぶん 雨は ふらないでしょう。

ウツ： 私の かんでは 晴れでしょう。

1 2 B. 音楽

川上：ハンナさんは、夜 ふう 何を しますか。

ハンナ：私は よく 音楽を 聞きます。

川上：どんな 音楽が 好きですか。

ハンナ：ジャズです。川上さんは。

川上：私は クラシックが 好きです。

ハンナさんは きらいですか。

ハンナ：そうですね、ショパンは たまに 聞きますが、

他は あまり 好きでは ありません。

日本の 若者は どうですか。

川上：そうですね、クラシックが 好きな 人も いますが、

ポップスが 好きな 人よりは 少ないでしょうね。

私の 同級生も ポップスばかり 聞いて、

クラシックは あまり 聞きたがりません。

ちょっと 残念ですね。

ハンナ：どこの 国でも 若者は 同じでしょう。

川上：そうですね。

ハンナ：ところで 日本人は 人前で 歌を 歌うのが

好きですね。

川上： え、 どうしてですか。

ハナ： だって、 よく カラオケに 行くでしょう。

それに テレビでも よく のどじまん大会を
やりますね。 どうしてですか。

私も 歌は 好きで ひとりで よく 歌いますが、
人前では 歌いたく ありませんね。

川上： 人前で 歌いたがらない 人も おおぜい いますよ。

「人それぞれ」でしょう。

ハナ： そうですか。

13A. 住所を 教えて ください

スルト：長島さん。 おはようございます。

どこかへ お出かけですか。

長島：はい、 今から 友達の アパートへ 寄って、

それから 大学へ 行って、 テニスを します。

スハルトさんは どこへ 行くのですか。

スルト：私は イズミへ 行く ところです。

イズミの 本屋で 京都の 地図を 買って、

昼食でも 食べて、 家へ 帰ります。

長島：旅行ですか。 いいですね。

京都の 地図なら 北山さんが 持って いますよ。

それに 京都の ことを とても よく 知っています。

スルト：本当ですか。 話を 聞きたいなあ。

北山さんの 家は どこですか。

住所を 教えて くださいませんか。

長島：北山さんの ところなら 大学から 近いです。

たしか 下見です。

あとで いっしょに 行きましょうか。

スルト：はい、 ぜひ お願いします。

長島：では 2時ごろに

ゆうびんきょくの 前で 会いましょうか。

スルト：わかりました。

長島：おくれないうで 来て くださいよ。

スルト：はい、 だいじょうぶです。

それじゃ、 また あとで。

13B. 電話で

リリ：えーっと、 273の 0485。 . . .

もしもし、 小林先生のおたくでしょうか。

わたくし、 リリ・ワルリという ものですが、

小林先生 いらっしゃいますか。

小林の妻：はい、 しょうしょう お待ち ください。

小林：もしもし、 小林です。

リリ：あ、 先生、 ワルリです。

今日、 おじゃまする 約束でしたが . . .

小林：待って いましたが、 どうか しましたか。

リリ：急に おなかが いたく なって、

これから 病院へ 行きます。

小林：それは いけませんねえ。

なにか 悪いものでも 食べたのですか。

リリ：いやあ、 べつに なにも へんな ものは

食べて いません。

たぶん、 たいした ことは ないでしょう。

それで、 今日 は だめですが、

今度 近い うちに 先生の 新しい

コンピューターを ぜひ 見せて ください。

わたしの 研究に コンピューターを

使いたいのです。

小林：そうですね、 今度の 日曜日なら いいです。

遊びに 来ませんか。

その時 使いかたも 教えましょう。

リリ：はい、 おねがいします。 それじゃ、 日曜日に

小林：おだいじに。

14A. 花子さんが 本を 読んで います

今日は 朝から 雨が すこし 降って いました。

花子さんは へやで まどを すこし 開けて 本を 読んで いました。

ふと まどから 外を 見ました。

すると、 雨の 中を 太郎さんが 走って いました。

花子さんが 太郎さんに 声を かけました。

花子：太郎さん、 雨が ふって いるのに

どうして ジョギングを して いるのですか。

太郎：来週 マラソンの 大会が あるからです。

花子：ああ、 そうだったのですか。 がんばって ください。

太郎：ありがとう。

花子さん、 あなたは よく 本を 読んで いますが、

どうして スポーツを しないのですか。

花子：私は 読書が とても 好きなんです。

それに、 すこし 足が 痛いからです。

太郎：足を どうしたのですか。

花子：先月 テニスをして いて、 足を くじいたのです。

コート の すみに 置いて あった ボールを ふんで、

転んだのです。

太郎：それは さいなんでしたね。

早く なおして ください。

そして、 いっしょに ジョギングを しましょう。

花子：ありがとう。

道が ぬれて いるから、 気をつけて ください。

それに、 電話工事で 道が ところどころ ほって

あるから、 けがを しないように して ください。

太郎さんは 手を 振って、 また 雨の 中を 走っていき
ました。 花子さんも 手を 振って、 また 本を 読み
はじめました。

やがて 雨が あがり、 うっすらと 日が さして きまし
た。 そよ風が ふいて います。 公園の ぬれた 青葉は
いきいきとして、 ゆっくり ゆれています。

太郎さんは 今ごろ どの あたりを 走っている のでしょう。

14B. カゼ

医者： どうしましたか。

フツ： はい、 けさから 気分が 悪いんです。

頭も 痛いし、 少し はきけも します。

医者： 熱は 7度5分ですか。 おなかは 痛いですか。

フツ： いいえ、 痛くは ないです。

医者： そうですか。 のどを 見ましょう。

口を 開けて ください。 どれどれ . . .

少し 赤く なって いますね。 せきが 出ますか。

フツ： はい、 少し。

医者： 服を 脱いで ください。 . . .

はい、 けっこうです。

そこに 横に なって ください。

フツ： はい。

医者： ここは 痛いですか。

フツ： いいえ。

医者： ここは。

フツ： いいえ。

医者： はい、 けっこうです。 たぶん カゼでしょう。

注射を 打って おきますから、

きょうは 暖かく して 休んで くださいね。

フツ： はい、 ありがとうございます。

医者： おだいじに。

. . .

小川： フォンさん、 きのは どうしたんですか。

フツ： ええ、 カゼを ひいて

部屋で 一日 寝て いました。

小川： カゼですか。 フォンさんは いつも 元気なのに。

フツ： ええ、 それが 私の とりえなんです。

おとといの 夜 寒かったからでしょうね。

小川： もう、 いいんですか。

フツ： ええ、 もう すっかり よく なりました。

しかし、 日本の 病院は 薬を たくさん

くれますね。

熱さまし、 せきどめ、 それに 何だったっけ。

とにかく 薬の 種類が 多いので

びっくりしました。

15A. どのくらい 泳げますか

東山：パクさんは スポーツが 好きですか。

パク：はい、 大好きです。 特に 水泳が 好きです。

東山：そうですね。 私も 水泳は 好きです。

200メートルぐらいしか 泳げませんが、 週に 一度
大学の プールへ 行って 泳ぎます。

パクさんは どの くらい 泳げますか。

パク：私は いくらでも 泳げます。 でも 今は

忙しいので 時々しか 泳ぎに 行けません。

その 代わりに 毎朝 ジョギングを して います。

速くは 走れませんが、 毎日 5キロぐらい 走って
います。

東山：適度の 運動は 健康に たいへん いいと 言います。

私も ひまを 見つけて 大いに 汗を 流したいと
思います。

. . .

山本：ガリさんは 日本語が お上手ですが、
どこで 勉強したのですか。

ガリ：国に ある 日本語学校で 勉強しました。

会話は 少し できるのですが、
漢字は あまり 読めません。

英語と フランス語なら 話すことも 読むことも
できます。

山本：それは いいですねえ。

私は 日本語しか できません。

でも、 来年から 中国語を 勉強したいと 思って
います。

ガリ：それでは 私と 同じですね。

私も 中国語を 勉強したいと 思っています。

いっしょに がんばりましょう。

山本：はい がんばりましょう。

15B. 映画が 見られますよ

〔コンコン〕

西田：ワンさん。 いますか。 西田です。

ワン：ああ、 西田さん。 いらっしやい。

どうぞ、 どうぞ。

西田：ちょっと、 おじゃまします。

今日は 休みだけど 何を してたんですか。

ワン：日本語の 勉強の ために、 テレビを 見て

いました。

西田：ふーん。 どう、 だいたい わかりますか。

ワン：いやあ、 まだまだですね。

話し方が 早いので よく 聞き取れません。

おずかしいですね。

西田：ワンさんは、 日本語の 本は よく 読めるし、

漢字も じょうずに 書けるのにねえ。

会話も うまく なって、 もう だいぶ

話せるでしょう。

ワン：ええ、 友だちや 先生となら まあまあ

だいじょうぶです。

でも、日本人どうしの 会話は
わからない ことが 多いです。

西田：映画は あまり 見ないんですか。

映画は スクリーンも 大きくて よく 見えるし、
音も 大きいから 日本語も よく 聞こえますよ。

ワン：ええ、でも 映画館は ちょっと 高いし、
どの 映画が いいか よく わかりません。

西田：あっ、 そうだ。 明日 いい 映画が 見られますよ。
それも ただです。 どうです。 見に 行きませんか。

ワン：明日は 何も 予定が ありません。 どこですか。

西田：大学の 教室ですよ。 いっしょに 見ましょう。

ワン：何という 映画ですか。

西田：『12人の やさしい 日本人』という 映画です。
なかなか おもしろい 映画だと 聞きました。

ワン：それは 楽しみです。 何時からですか。

西田：10時半からです。 おくれないでね。

今日は もう 帰ります。 じゃ、明日 大学で。

ワン：さよなら。

〔ボタン〕